明治学院大学では、学生の皆さんの声をキャンパス改善へつなげる取り組みを行っています。 今回は、教育成果と学生サービス効果の確認、学生の実態把握を目的として毎年度 3月に実施している「学生アンケート」の事例を中心にご紹介します。

学生の意見からキャンパス改善へ!

~学生アンケートの声を活用~

の改善

横浜キャンパスのバスの通学 にお金も時間もかかりすぎま す。早めに行っても並びすぎ てバスに乗れずに遅刻になる こともあります。

2021年度から汀ノ雷バス(戸塚駅-横浜キャンパス) 直通急行バス専用レーンの運用がスタートし、2022年 度から「明治学院大学線学期定期券」を発行、年度ごと の利用者数に応じた増便調整などを行っています。



する皆さんにとって重 要なバス通学。今後も より快適なバス通学の 実現に向けて、改善を 検討しています。

の改善

白金キャンパス図書館と、学 食の近くのトイレなどが基本的 に古い。横浜キャンパスのよ うにきれいにしてほしい。

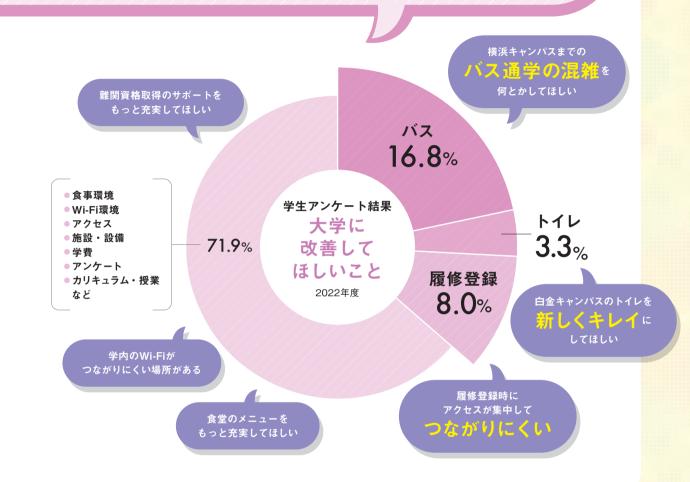
白金キャンパス図書館の4・5階のトイレは2023年 の夏休みに改修を終えました。6・7階は改修済みで、 2・3階やパレットゾーンのトイレは2024年度以降に 改修を検討しています。



6階のトイレ。手洗い 場やウォシュレット機 能付きトイレなど、白 を基調とした清潔感の ある内装に一新しまし

履修登録開始時刻ちょうどにアクセスして も、アクセス集中でつながりにくい。履修登 録のサーバーを何とかしてほしい。

2023年度の履修登録開始前にサーバーの 機能を強化しました。今後もご不便をおかけ することがないように改善を検討しています。



●2023年度アンケート概要

	学生アンケート	学習成果調査	授業評価
目的	学業や学生生活、進路などの意識や実態を大学が把握し、今後の教学改善や学生 サービスの向上に生かすため。	各学科のディプロマ・ポリシーと明治学院共通科目に示される能力がどの位身についたかを自己評価し、各学科・専攻がカリキュラムや授業方法の見直しに生かすため。	FD活動(ファカルティ・ディベロップメント)の一環として実施し、授業の向上・改善、ひいては大学・大学院教育、学部・学科教育の向上・改善を図るため。
概要	ボートヘボンのアンケート機能を使い、 在学生アンケート、卒業時アンケートお よび新入生アンケートを、学部生を対象 に実施。	ポートへボンのアンケート機能を使い、 学部生と大学院生を対象に実施。	授業評価アンケート回答サイトを利用 して、学部生と大学院生を対象に実施。
実施時期	在学生アンケート:2月下旬~3月末日 卒業時アンケート:3月上旬~3月末日 新入生アンケート:3月下旬~4月末日	2月下旬~3月末日	7月、12月~1月

の実現に向けて努力を続けます。 より良いキャンパスライフ・ドを早めるのは簡単ではあ

だったり、 善されてない 生の視点からは 少なくありません。 も理解しています。 規則や制度の すぐには改革できないことが 改善したと考えますが、学 教職員は、 の変更が必要だっても、予算が必要 中長期的

境の課題を把握して、

げることを目標にして など多岐にわたる質問を設けています。 査へのご協力あり これは、学習に加えて学生生活や大学環 履修登録、 大学の施設設備、奨学金 スへのバス通学の改善 がとうございます をはじめとする各種調 が多く、改善の努力を、食事などに関する要 改善や支援につな キュラム、 いるためです。

柘植あづみ(社会学部教授)副学長

実現を目指して